

## 平成 29 年度 「F D & S D 研修会」 実施報告

事業名	F D & S D 研修会
実施機関名	富山国際大学・富山福祉短期大学
趣旨・目的	教員の授業内容や教育方法などの改善・向上、職員の業務改善、サービスの向上を目指すものである。 そこで、今回は「高等教育機関における今後の教養教育」をテーマに研修会を開催した。
開催日時	平成 29 年 9 月 8 日(金) 13:30 ~ 16:30
開催場所	アイザック小杉文化ホール ラポール
参加人数	149 名 (教員 98 名・職員 49 名・その他 2 名) (内訳) 富山大学 27 名 (教員 14 名、職員 13 名) 富山県立大学 26 名 (教員 24 名、職員 2 名) 高岡法科大学 21 名 (教員 10 名、職員 11 名) 富山国際大学 21 名 (教員 13 名、職員 8 名) 富山短期大学 14 名 (教員 11 名、職員 3 名) 富山福祉短期大学 22 名 (教員 17 名、職員 5 名) 富山高等専門学校 16 名 (教員 9 名、職員 7 名) その他 2 名
内容	13:00 受付開始 13:30 開会 13:35 開会挨拶 大学コンソーシアム富山 副会長(教育連携部会長) 富山国際大学長 中島 恭一 13:45 第 1 部 講演 「これからの教養教育」 読売新聞東京本社 論説委員 古沢 由紀子 14:45 (休憩) 15:00 第 2 部 事例発表(3 大学発表) (1) 「平成 30 年度からの教養教育の一元化に向けて」 富山大学 副学長(教養教育院副院長) 鳥海 清司 (2) 「富山県立大学の教養教育について」 富山県立大学 工学部 教養教育主任教授 石森 勇次 (3) 「富山国際大学における教養教育」 富山国際大学 学務部次長・子ども育成学部准教授 大藪 敏宏 15:50 コメント(質疑応答) 読売新聞東京本社 論説委員 古沢 由紀子 16:25 閉会挨拶 富山国際大学 学務部長・現代社会学部教授 大谷 孝行 16:30 閉会